



2021年5月13日

各 位

会 社 名 日本プラスチック株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 永野 博久  
 (コード番号 7291 東証第一部)  
 問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 豊田 剛志  
 (TEL. 0544-58-9080)

特別損失の計上及び通期連結業績予想数値と実績値の差異、  
 通期個別実績値と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）において、特別損失（減損損失）を計上しましたので、下記の通りお知らせいたします。

併せて、2020年8月6日付「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」にて公表しました、2021年3月期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、個別実績値について、2020年3月期の個別実績値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

## 記

## 1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社は、将来を見据えた生産工場の最適化施策の一部として、当期、富士工場の生産の一部を伊勢崎工場に移管したことにより、収益性が低下し、富士工場の固定資産の一部回収が困難と判断したため、特別損失（減損損失）を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失
富士工場 (静岡県富士宮市、 静岡県富士市)	事業用資産	「建物及び構築物」、「機械装置及び運搬具」、 「工具、器具及び備品」、「土地」等	2,105百万円

## 2. 2021年3月期 通期連結業績予想数値と実績値の差異

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想数値と実績値の差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 83,000	百万円 0	百万円 0	百万円 △ 700	円銭 △36.11
実績値 (B)	83,065	1,288	1,669	△1,045	△54.35
増減額 (B-A)	65	1,288	1,669	△ 345	—
増減率 (%)	0.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	106,141	4,507	4,021	2,356	121.57

(2) 差異の理由

売上高につきましては、前回発表予想とほぼ横ばいとなりました。

営業利益、経常利益は各種休業効果、固定費の圧縮、生産性向上、材料費の抑制等、合理化諸施策により、増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純損失は、日本での減損損失の計上により、減益となりました。

3. 2021年3月期 通期個別実績値と前期実績値との差異

(1) 2021年3月期 通期個別実績値と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 39,100	百万円 587	百万円 2,493	百万円 1,878	円銭 96.81
当期実績 (B)	34,069	△750	1,168	△886	△46.03
増減額 (B-A)	△5,030	△1,338	△1,325	△2,764	—
増減率 (%)	△12.9	—	△53.1	—	—

(2) 差異の理由

売上高につきましては、得意先の減産及び新型コロナウイルスの感染拡大影響等により、前事業年度に比べ減収となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、材料合理化や諸経費削減に努めたものの減収影響を補えず前事業年度に比べ減益となりました。

当期純利益につきましては、減損損失計上等により、前事業年度に比べ減益となりました。

以 上